

岸田首相、豪華会食続き

庶民には大増税押し付け

（軍事費の）安定財

屋食は日本料理店で、

金社長らと会食。最低料

源は、今を生きるわれわれが将来世代への責任として対応すべきだ」。

岸田文雄首相は16日の記者会見で、同日に閣議決定した「安保3年計画」に

基づく大増税を実行する

同日夜、記者会見後に

以上します。

ため、増税で一兆円強の財源を確保することを表明しました。ところが、庶民に大増税を押し付け

向かったのはすき焼き店です。木原誠二官房副長官、自民党の鶴岡健民、

大西英男両衆院議員らと心する庶民の暮らしとは

一方、自身は頻繁に会食を繰り返しています。

16日の「首相動静」を見ると、岸田首相は東京・千代田区の高級ホテル「ニューオータニ」で会

食を2回しています。

・茂木敏充幹事長、松野博一官房長官との会食

です。一番安い牛フィレステーキ御膳でも1万円

以上します。

（目）

13日夜は、都内の日本

料理店で闘根正裕副中

金社長らと会食。最低料

金は一人3万8500円から。19日夜は、都内で

日本料理店、鳥料理店の

2店をはじめ、茂木氏ら

と今後の政権運営につい

て意見交換したとみられ

ます。

政治家にとって意見交

換は大切な仕事ですが、

こうした料亭政治は10

年、100円の節約に腐

った。

この会合に出席し、岸田首

相は「皆さんのおかげで

年を越せそうだ」と述べ

たといいます。松阪牛の

年越しを支援する」と

する」と、政治の仕事

ではないでしょうか。

スもある高級店です。